

2/28 午後

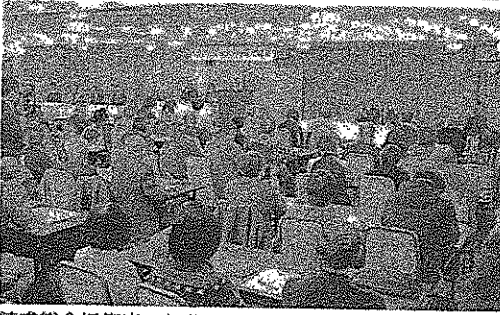
# 戦争法廃止を求め

# 各地で会を結成

## 秋田 立憲ネット

安保法制（戦争法）廃止、立憲主義の回復を一致点に、個人の尊厳を擁護する政治の実現をめざす、「安保法制（戦争法）廃止、立憲主義の回復を求める秋田ネット（あきた立憲ネット）」の結成総会が28日、秋田市内で開かれ150人が参加しました。

これは「安保法制（戦争法）」に反対する秋田県大関係者の会（1月13日発足）が、県内の団体や個人に賛同を募り、29団体81人（25日現在）によって結成されたもので



結成総会に集まった参加者ら＝28日、秋田市



各地の経験談を聞く「ふくしま県市民連合」結成式の参加者たち＝28日、福島県二本松市



ママパパの会結成の会でメッセージボードアピールする参加者ら＝28日、長崎市

で野克（無所属）の統一候補を擁立すること求め、協力共同を進めていくことを確認。集会アピールを採択し

ました。また、民主、社民両党の代表やSEALDsの本間信和氏が出席。日本共産党秋田県

## 福島県市民連合

戦争法廃止を求める「ふくしま県市民連合」の結成式が28日、福島県二本松市で開かれ、約250人の参加

者が拍手で確認しました。

県女性団体連絡協議会元会長で県女性9条

委員会からは米田吉正 県委員長、加賀屋千鶴 子県議が参加し、連帯のあいさつをしまし

宮子氏が開会あいさつ。中野晃一上智大学教授がビデオメッセージで福島県での市民連合結成に期待を述べました。

結成準備会の塩谷弘康福島大学教授が、発足に向けた提案を行いました。基本は、①安全保障関連法（戦争法）の廃止の憲法順守と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回②個人の尊厳を擁護する政治の表現（福島ではとくに県内原発全基廃炉）の三つの目標実現です。さらに、19日の5野党合意を心から歓迎していると表明。3目標実現へ野党共闘を進めるため県内全域で

市民の大きなうねりをつくり出すことや、「2000万署名」の県内40万人達成に向けて積極的に取り組むことなどを提起しました。

結成後、司会の坂本恵福島大学教授が来賓の民主党県総支部連合会の亀岡謙尚幹事長、日本共産党県委員会の久保田仁委員長、社民党県連合会の小川右善代表に、3目標と共闘

への決意を問いました。久保田氏は全面的に賛同すると述べ、小川氏も賛意を表明。亀岡氏は3目標に賛同を示し、共闘協議については検討すると述べました。

坂本教授は「3目標については3党とも賛同し心強い。共闘協議についてはぜひ実現をお願いしたい」と話しました。

ていきますと読み上げられました。

戦争を考えさせる映画「戦争のつくりかた」を上映の後、「安保関連法に反対するママの会」などからメッセージが寄せられ、「女の平和in長崎」「N-DOVE（エヌダブ）」「安全保障関連法の廃止を求める長崎の学者・研究者の会」などが市民連合から連帯のあいさつがありました。「女の平和」の古歴史さんは「合法で殺し・殺される世の中になっていくのに、それを決める政府は高みの見物。その感覚がすごくイヤだ」と涙ぐみ、話しました。

結成を印象付けるメッセージボードアピールがありました。参加者は子どもと一緒に写真撮影を行いました。

## 長崎ママパパの会

被爆地・ナガサキ、基地の街の佐世保や大村を抱える長崎から、戦争法の廃止を求める「せんそうさせないママパパの会」が28日、長崎市であり、約50人が参加しました。

ママパパの会は「だれの子ともこぼさない」という決意を込めて、絶対的自衛権の行使を認めないことを求めることを目指しています。

結成を記念するメッセージボードアピールがありました。参加者は子どもと一緒に写真撮影を行いました。

結成を記念するメッセージボードアピールがありました。参加者は子どもと一緒に写真撮影を行いました。